

日本工学院八王子専門学校		開講年度		2019年度（平成31年度）		科目名		ProTools実習 3			
科目基礎情報											
開設学科		音響芸術科		コース名		全専攻		開設期		前期	
対象年次		2年次		科目区分		必修		時間数		30時間	
単位数		1単位		授業形態		実習					
教科書/教材		毎回、実習に必要なデータや、講師オリジナルのプリント教材を配布する。									
担当教員情報											
担当教員		栃木 哲也				実務経験の有無・職種		有・レコーディングエンジニア			
学習目的											
音楽スタジオ、MAスタジオをはじめとする録音・音声編集作業の現場において絶対的な存在である「ProTools」の基本操作をマスターすることは、現代のエンジニアとして必須のスキルである。「プロエンジニア」になるためには「ProTools」の基本的な操作ができるだけではなく、「正確さ」「スピード」「応用力」「クリエイティビティ」を高いレベルで実現する必要がある。あらゆる現場、あらゆるシチュエーションにおいて必要な知識、技術を指導し、実践で必ず役に立つスキルを取得してもらう事を目的とする。											
到達目標											
まずは「正確に」ProToolsの操作を行えるようになること。いかなる編集作業においても「応用力」を発揮し、即座に対応できる「クリエイティビティ」を身につけること。さらに作業の「スピード感」を重視し、現場レベルの時間で編集を終えることができる能力を身につけること。ProToolsの深い知識と理解を深め、総合的かつ実践的に「プロエンジニア」のスキルを身につける事を目標とする。他学科、他コースとの連携を重視し、とくにミュージックアーティスト科のオリジナル曲を学生それぞれが最低1曲以上担当し、編集からミックスまですべてを工程を自身で行い、最終的にiTunesストアにおいて販売する事を目標とする。											
授業概要		ProToolsの編集作業の力を身につけるために、各回のテーマに沿った課題素材を使用し、正確な操作方法とショートカットを何度も反復して覚え、考えずとも反応できることを目標に習得してもらう。その後は作業時間を設定し、同じ作業をどれだけ早く行うことができるかをゲームのように実行し、より高いレベルを目指す。必要に応じてプレイヤーコースから随時ゲストでレコーディングを実行し、今後の課題を見つけてもらう。最終的に実習した技術を元にミュージックアーティスト科のオリジナル曲をミックスまで完成させ、iTuneストアで販売する。									
注意点		毎回課題テーマを習得して、地道な作業の積み重ねと反復の実習により「プロエンジニア」としての基礎スキルを身につけるという観点が重要である。そのため、理由のない遅刻や欠席は認めない。また授業中の課題テーマ以外の実習進行や受講態度などには厳しく対応する。アーティストの曲を預かり、しっかりと製品として完成させるという意識が必要なため、担当した楽曲を最後まで仕上げるという責任感を重視する。									
評価方法		種別		割合		備 考					
		試験・課題		30%		試験と課題を総合的に評価する					
		小テスト		0%		試験内容の理解度を確認するために実施する					
		レポート		0%		授業で習得した技術の確認のため実施する					
		成果発表 (口頭・実技)		40%		授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する					
		平常点		30%		出席、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する					
授業計画（1回～15回）											
回		授業内容				各回の到達目標					
1回		基本的な編集作業におけるショートカットキー				基本操作をショートカットキーのみで行うことができる					
2回		プレイリストの応用				プレイリストを活用した編集ができる					
3回		ビートディテクティブを活用したリズム編集				ビートディテクティブ機能を使い、グルーヴの抽出、リズム編集ができる					
4回		エラスティックオーディオ機能				エラスティックオーディオ機能でテンポ、ピッチシフト変更、リズム編集ができる					
5回		サンプリングとトリガー				自作のサンプリング音源の作成とトリガーができる					
6回		ボーカルの編集とピッチ修正				代表的なボーカル編集のすべての工程を行うことができる					
7回		クリエイティブな編集 (1)				不要なノイズの見極めと編集ができる					
8回		クリエイティブな編集 (2)				躍動感のあるリズム修正、グルーヴの編集ができる					
9回		クリエイティブな編集 (3)				音楽的なピッチ、ハーモニーの編集ができる					
10回		クリエイティブなミックス (1)				メータリングを活用したトラックの基本バランスを取ることができる					
11回		クリエイティブなミックス (2)				ProTools標準EQの使いこなしとEQポイントを見つけることができる					
12回		クリエイティブなミックス (3)				ProTools標準コンプレッサーの使いこなしとコンプレッサーでの音作りができる					
13回		クリエイティブなミックス (4)				残響、歪み、揺れなど複数エフェクターの使いこなしと音作りができる					
14回		クリエイティブなミックス (5)				創造力を活かしたオートメーションができる					
15回		クリエイティブなミックス (6)				iTunesストアで販売できるよう最終的な仕上げをする					